

アイブルーム

東京都港区南青山3-11-10
TEL.03-3403-5107
http://www.ibloom.jp



藤井自証 社長

41の展示テーマから構成された

総合展示サイト「イノゲート」

分野を超えたマッチング促し

ビジネスチャンスを広げる

3月3日、インターネット上の総合展示場「イノゲート」がオープンした。41の展示分野に分かれ、製品や素材、ソリューション、サービスを簡単な登録作業で展示できるという、ビジネスチャンスを広げるためのまったく新しい場だ。

「リアルな展示会や博覧会は、人やコストを割けない中小企業にとってはハードルが高いこともあります。こうした考えが、サービスを始めた発端にありました」

そう話すのは、「イノゲート」を運営する株式会社アイブルーム（資本金950万円）の藤井自証社長だ。

「イノゲート」に出展するにはまず法人会員になる必要があるが、入会費も年会費も無い。1ポイント1000円のポイント制で、ポイントを事前に購入することで1展示につき1か月120ポイント（1万2000円）から出展できる。展示初回は無料だ。

展示の作成は、定型フォーマットに入力するのみなので非常に簡単。また、閲覧するのにも見やすいのが特徴だ。

「インターネットなら365日どこからでもアクセス可能で、常にフレッシュな情報を提供できます。画像や動画なども見せられ、情報量も十分なものです」（藤井社長）

展示できる41の分野は環境美と健康、暮らし、IT、モノづくりと大きく5つの「パビリオン」に分類される。1展示につき、41分野から任意に3分野まで選んで出展ができる。

インターネットを用い、しかも幅広い分野が集結する場なので、従来のカテゴリライズされた展示会には訪れない人へのアプローチも期待できる。

「それは、思いもしなかった技術の転用も生む可能性があります。分野の枠を超えたマッチングで斬新な製品やサービスが生まれることを期待しています」（藤井社長）

「イノゲート」は利便性やデジタルにもこだわっている。未来の技術を魅力的に見せる万博のように、技術情報の収集の敷居を低くしている。

無料登録できる個人会員になると、興味がある展示をチェックリストとして管理できる。展示企業は、どんな属性の人が関心を持っているか情報収集できる仕組みにした。

安価と利便性を同時実現するプラットフォームに

「あるニーズを持った人が検索エンジンを使って探す。その際、検索結果から企業のホームページを深くたどったり、関係の無いページを見てしまったりとストレスがあり



「イノゲート」http://www.innogate.jp

ます。「イノゲート」はこうしたストレスを無くすサービスを目指しています」

と説明する藤井社長。個々の企業が自社サイトに誘導するより、展示テーマそれぞれに企業が出展し、そこに集客するのが「イノゲート」の仕組み。それにより技術のアドバイザーのコストは安価になり閲覧者の利便性は上がるという。

また、「イノゲート」で展示する内容は、自社のサイトの製品紹介部分としてリンクさせることも許可している。藤井社長は、次のように展望を話す。

「将来は、『イノゲート』を世界の技術情報のプラットフォームにしたいですね」

「イノゲート」はオープンニングキャンペーンを実施している。現在登録すると3か月間無料の展示が可能だ。（亀）